

(公社)埼玉県介護老人保健施設協会  
 会長 小川郁男 様

施設名 やまざくら  
 氏名 関口諒

## 研修会報告書

研修会名	平成30年度 第3回リハビリ関係職員研修会				
日時	平成31年2月24日(日) 10時～13時				
会場	熊谷文化創造館さくらめいと				
講師	菊池 友宏 氏(理学療法士) 高橋 正行 氏(支援相談員)				
参加人数	48名(講師・研修委員含む)				
研修委員 (氏名・施設名)	松本 宏明(プライムケア川越)・神山 知子(遊)・高橋 昌(シルバーケア敬愛) ・小野田 恵(栗橋ナーシングホーム翔裕園)・永原 俊昭(トワーム熊谷) ・関口 諒(やまざくら)				
研修会のテーマ	『地域包括ケアシステムにおける取り組み』 講義①「地域貢献活動について」、講義②「超強化型について」、ディスカッション				
研修会の評価	アンケート回収枚数	38 枚	3. グループワーク	4.1 / 5	
	1. 研修内容と目的の一致	4.5 / 5	4. 研修会の進め方	4.4 / 5	
	2. 講義に対する評価	①	5 / 5	～総合評価点～	22 / 25
		②	5 / 5		
③		/ 5			
④		/ 5			
総 評	(研修会開催後の反省会での内容や研修委員としての感想等を記述)				
	今回の研修会は地域包括ケアシステムにおける取り組みを会員施設に紹介して頂いた。内容として「地域貢献活動について」「超強化型について」を2施設に講義して頂き、その後会場全体でディスカッションを行うといった企画であった。2つの講義はそれぞれの講師の施設での取り組みについて具体的に紹介されており、アンケート結果からも充実した講義内容で今後、各施設で活かしていけることが多いと感じた。会場全体でのディスカッションも、講師に対しての質問・意見や自施設での取り組みの紹介、情報提供など、とても多くの意見が出て、大変活発なものとなった。また、質問に対し参加者が返答する場面もあり全体で行う良さが出たと考えます。				
	参加者アンケートからは好評なご意見が多くみられた。また、地域貢献活動・超強化型についてまだまだ学びたいとの意見が多い事もあり、アンケート結果を大切に、より良い研修会を開催できるよう企画を練っていこうと考えます。				
	反省点より、今回も参加者募集をFAXで行ったが施設名の記入漏れが多い事やFAX番号が不明な施設もありトラブルが多くなってしまった。また、参加者名簿では参加者の抜けや施設名の誤りがあった。欠席者が5名でそのうち4名は連絡がなかった。以前の研修会では欠席者より当日受付担当の施設に連絡が入り迷惑をかけてしまった事もあったので早急に改善していく必要があると感じた。 今後もリハ職だけではなく、他職種と共に切磋琢磨していくことを支援していければと考えます。				

\* アンケート結果の詳細については、別紙添付資料「研修会アンケートのまとめ」を参照。